

エレミヤ書 31章 (70人訳)

- 1 そのとき、主はいわれた、私はイスラエルの家族のために神となる、そして彼らは私の民となる。
- 2 このように主はいわれる、私は彼が荒野で剣で殺されたものと温まっているのを見た：あなたは行き、イスラエルを滅ぼすな。
- 3 主は遠くから彼に現れ、語られた、 私はあなたを永遠の愛をもって愛した：それゆえ、あなたをあわれみをもって引き出した。
- 4 私はあなたを建てあげ、あなたは建てあげられる、おお処女であるイスラエルよ：あなたはあなたのタンバリンを取り、彼らのパーティーに出かけ、楽しめ。
- 5 あなたはサマリヤの山の上にぶどう畑を植えたから：あなたは植えよ、そして喜べ。
- 6 エフライムの山で嘆願するものが呼ぶときその日、 こういう、あなたは立て、そしてあなたの神、主へとシオンに上ろう。
- 7 それは、ヤコブの主は、こういわれるからだ；あなたは喜べ、そして国々のかしらの上に挙げられ：宣言せよ、そしてあなたは賛美せよ：言え、主は彼の民を連れ出した、イスラエルの残りのものを。
- 8 見よ、私は彼らを北から連れ出す、そして彼らを地の果てから過ぎ越しの祭りへと集め：そして人々は、多くの群集となる、そして彼らはここへ戻る。
- 9 彼らは泣きながら行く、そして私は彼らを慰めとともに引き戻す、海峡のそばにまっすぐ彼らを住まわせ、そして彼らはそこで誤らない：それは私がイスラエルの父となり、エフライムは私の初子となるからだ。
- 10 主のことばを聴け、あなた方国々よ、そして遠くはなれた島々の彼らに宣言し、言え、イスラエルを散らした方がまた彼を集める、そして彼を彼の群れを食させるものとして保つ。
- 11 それは主がヤコブのために身代金を払い、彼より強いものたちの手から救い出したからだ。

- 1 2 そして彼らは来る、そしてシオンの山で喜ぶ、そして主のよいものへと来る、
穀物とぶどう酒、果実そして家畜と羊の地へと：
そして彼らの魂は実った木のようになる； そして彼らはもう飢えることがない。
- 1 3 それから処女は若い者たちの集まりで喜び、老いたものは喜ぶ；
そして私は彼らの悲しみを喜びに変え、彼らを楽しませる。
- 1 4 私はレビの子である祭司たちの魂をぶどう酒で広げ、喜ばせる、
そして私の民は私の良いもので満足する： このように主はいわれる。
- 1 5 ラマから声が聞こえる、悲しみの声、泣き、大声で泣く声である；
ラケルは、彼女の子のため泣くことをやめない、それは、彼らがいなくなったから
である。
- 1 6 このように主はいわれる； あなたの泣く声を止めよ、そしてあなたの目から涙を：
それはあなたの働きには報いがあるからだ； そして彼らはあなたの敵の地から帰
ってくる。
- 1 7 あなたの子たちには住む家がある。
- 1 8 私はエフライムが嘆く声を聞く、こういう、あなたは私をこらしめました、
そして私はこらしめられました； 私は喜んで教えられない牛の様でした：
あなたは私を引き返させてください、そうすれば私は戻ります；
それは、あなたは私の神である主だからです。
- 1 9 私は捕囚となったあと、悔い改めたからです；
そして私は知った後、恥のため一日うめきました、そしてあなたに私が若いときか
ら非難を受けていたことを示しました。
- 2 0 エフライムは私の愛する息子である、私にとり喜ばせる子供：
私のことばが彼のうちにあるので、私は確かに彼を覚えている； それゆえ、私は
急いで彼を助けた； 私は確かに彼の上にあわれみを持つ、と主はいわれる。
- 2 1 あなた自身を備えよ、おおシオンよ； 復讐を行え； あなたの道を見よ：

もどれ、おおイスラエルの処女よ、あなたが行った道を通ってあなたの町へ悲しみながら戻れ。

2 2 どれほどの間、おお恵みのない娘よ、あなたは離れ去るのか？それは主が新しく植えるための安全を作られたからである： 人々は安全のうちに行く。

2 3 それはこのように主はいわれる； 彼らはユダの地でこのことばをまだ言う、そしてその町々で、私が彼らをその捕囚から帰らせたとき； 聖なる山の義の主は祝福されている、と。

2 4 そしてユダの町々に住民がいるようになる、そして彼の全ての地で農夫とともに、牧者はその群とともに行く。

2 5 それは私が全ての渇いた魂を満足させ、すべての飢えた魂を満たすからである。

2 6 それゆえ、私は起き、そして見る、そして私の羊は私にとり愛らしい。

2 7 それゆえ見よ、その日が来る、と主はいわれる、私がイスラエルの家を蒔き、そしてユダの家を人の種で、獣の種で蒔く日が。

2 8 そしてそのようになる、私が引き抜き、悩ますために彼らを見張っていたように、そのように私が彼らを建て、植えるために見張る日が来る、と主はいわれる。

2 9 それらの日には、彼らは確かに言わない、父たちがすっぱいぶどうを食べたので、子の歯が浮くとは。

3 0 かえって誰でも人は自分自身の罪のために死に；
そしてすっぱいぶどうを食べたものの歯は、浮くようになる。

3 1 見よ、その日が来る、主はいわれる、私がイスラエルの家、ユダの家と新しい契約を結ぶ日が。

3 2 それは彼らの父祖と私が彼らの手を取り彼らをエジプトの地から連れ出した日に結んだ契約ではない、それは、彼らは私の契約にがまんせず、私は彼らを見捨てたからである、と主はいわれる。

- 3 3 それは、これが私がイスラエルの家と結ぶ契約である；
これらの日の後と、主はいわれる、私は確かに私の律法を彼らの思いに入れ、
彼らの心に書く； そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となる。
- 3 4 そして彼らは決して彼の同胞に教えていわない、そしてみな彼の兄弟に主を知れと
はいわない：
それは小さなものから大きなものに至るまでみな私を知るからである；
それは私は彼らの不正にあわれみを持ち、そして私は彼らの罪をもう思い出さない。
- 3 5 このように主はいわれる、誰が日の光のために太陽を与えたのか、夜の光として
月や星を与えたのか、そして、波がとどろくようにと海にとどろきを与えたのか、
全能の主がその彼の名前である。
- 3 6 もしこれらの法則が私の前から終わるなら、と主はいわれる、
それなら、イスラエルの家族が永遠に私の前に国となることはないだろう。
- 3 7 空は非常に高くなるが、と主はいわれる、そして大地の地がずっと下に沈むが、
しかし、私はイスラエルの家族を投げ出さないと主はいわれる、それは彼らがした
すべてのことのためである。
- 3 8 見よ、その日が来る、と主はいわれる、アナムエルの塔から角の門に至るまで、
町が主のために建てあげられる日が。
- 3 9 そしてそのはかり縄はガレブの丘まで彼らの前で進む、そしてそれは選ばれた石の
円の壁により円が描かれる。
- 4 0 そしてすべてアサレモからナカルケドロンに至るまで、東の馬門に至るまで、
主に対して聖なるものとなる、そしてもう墮落しない、そしてもう永遠に破壊され
ない。